

# 村の出来事

村内の出来事、話題をお届けします

## 事故の教訓を生かし (石勝線事故訓練)

7 | 22



一昨年に起きたJR石勝線事故の脱線炎上事故を教訓にした無線訓練が行われました。  
訓練に参加したのは、村、富良野広域連合消防本部、同占冠支署、旭川市消防本部で、第一二二ワトネルで特急が緊急停車したと想定され、会場には本番さながらの緊張感が漂っていました。  
また、この訓練には通信衛星経由で無線送信できる旭川市消防本部の新型中継車が使用されました。

## 平和への思いつながる

7 | 31



今年で第32回目を迎える「反核平和の火リレー」が、占冠村を通過しました。  
反戦・反核を掲げ、トマム地区から中央地区まで走りつないだランナーたちに、住民から温かい拍手と声援が送られていました。  
南富良野町から渡された平和の火は、無事にひだか町に引き継がれていき、8月9日に到着の札幌市に届けられました。

## 高齢者の地域見守り活動に関する 協定を締結

8 | 1



生活協同組合コープさっぽろ（大見英明理事長）と村は、8月1日、高齢者の孤立死防止を目的とした「高齢者地域見守り活動に関する協定」を締結しました。  
この協定は、コープの宅配事業「トドック」を利用する高齢者世帯への配達時に、新聞や郵便物がたまっていないなどの異常を発見した場合に、配達員が村に連絡する協力量制などについて定めたものです。  
地域住民や村内事業者などの日常的な見守りに、コープの見守り活動が加わることにより、高齢者の方々が住み慣れた村で安心して暮らし続けられる一助となることを期待されます。

## 平和を考える映画会 平和体験学習報告会

8 | 9



8月9日、占冠村コミュニティセンターで、広島平和体験の報告会と平和を考える映画会が行われました。会場には子どもたちの報告を聞くこと約40人の村民が参集しました。報告会では、4人の中学生と引率の教諭が広島で見てきたことや聴いてきたことを報告していました。毎年子どもたちは「平和」の発見をします。また、映画会では、「おかあさんの木」という戦争に子どもを送り出す一人の母親を描いたアニメ映画を鑑賞しました。

## 生前のご遺徳を偲び

8 | 13



占冠神社境内で、戦争の犠牲になられた方々と占冠村の発展に寄与された物故者の御霊を追悼する、戦没者追悼式と自治功労物故者追悼式が遺族の方々をはじめ、関係者や来賓により、しめやかに行われました。式では、来賓の追悼の言葉に続き、参列者が一人ずつ献花し、在りし日の故人を偲び、それぞれが冥福を祈りました。

## 近隣4町村（南富良野町・占冠村・日高町・平取町）情報交流会



7月11日〜12日に近隣4町村（南富良野町・占冠村・日高町・平取町）の情報交流会が日高町と平取町で開催されました。この情報交流会は、近年、期待されている森林資源を活用して地域の活性化をめざす取り組みに関して、圏域（振興局）を越えて情報の共有を図るために開催されました。情報交換では、各町村が現在取り組んでいる「木質バイオマスの有効利用に向けて」をテーマに議論し、引き続き木質バイオマスに関連する施設を視察しました。